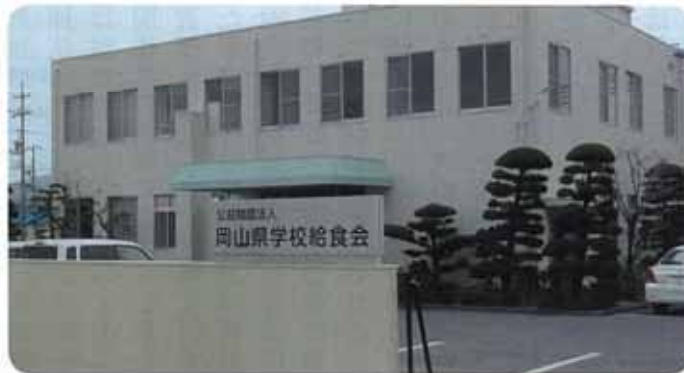


県学給だより

岡山県学校給食会会報

OGK 子どもたちに笑顔
 いっぱいの給食時
 間をお届けします

第175号
 平成24年4月1日
 編集発行
 公益財団法人岡山県学校給食会
 岡山市南区浦安本町59番地の4
 TEL 086-263-6465代
 URL: <http://www.ogk.or.jp/>



公益財団法人としての出発に当たって

公益財団法人岡山県学校給食会

理事長 能登原 巧

岡山県学校給食会は、このたび、岡山県知事から新たな公益法人制度における公益認定を受け、四月一日をもって、「公益財団法人 岡山県学校給食会」として、新たな一歩を踏み出すことになりました。

岡山県学校給食会は、このたび、岡山県知事から新たな公益法人制度における公益認定を受け、四月一日をもって、「公益財団法人 岡山県学校給食会」として、新たな一歩を踏み出すことになりました。

「学校給食用物資の安定供給事業」、「学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業」、「学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業」を3つの大きな柱に掲げ、県内学校給食の円滑な実施及びその充実発展を支援してまいりました。

とえに、県教育委員会をはじめ多くの学校給食関係者の方々の温かいご理解、ご支援並びに諸先輩方の弛まぬご努力の賜物であり、ここで改めて厚くお礼申し上げます。

こうした取組が、公益目的事業として認定され公益財団法人へ移行できましたが、ひ

また、給食会の役割であり、主食となる基本物資はもとより、安全・安心で良質な物資の安定供給、地場産物を使用した特色ある物資の開発等、より一層公益性を高め

た事業の充実を図ることに

よって、岡山県学校給食会の基本理念であります「子どもたちに笑顔いっぱいの給食時間をお届けします。」が達成できれば、学校給食への大きな寄与となることができると

「新しい公共」の推進ということが大きく叫ばれている今日、公益法人はその重要な担い手であり、移行を契機に、公益法人としての法人運営の重要性を再認識するとともに、その責務を確認しつつ、学校給食現場はもろろんのこと、社会からも信頼される、新法人としての岡山県学校給食会ならではの事業を展開してまいり所存です。

新たなスタートに立ち、これまでにも増して気持ちを新たに、県内学校給食の充実発展に寄与するべく、職員と一丸となって鋭意努力していきたいと考えています。

今後とも、本会の諸活動に対する変わらぬご指導とご支援をお願い申し上げます。公益財団法人としての出発のごあいさつといたします。



「新たな公益財団法人としての 岡山県学校給食会に期待すること」

岡山県教育委員会教育長

竹 井 千 庫

学校給食は、学校給食法が制定された昭和二十九年当初は、「食生活の改善」が主な目的でしたが、平成二十一年の大幅な法改正により、「食に関する正しい理解と適切な判断力の育成」、つまり「食育の推進」が、学校教育における重要な教育活動の一つとして位置付けられました。

この間、貴会では、安全で安心な食材料の安定供給、地場産物を使用した特色ある物資の開発などを積極的に進められ、また、本県との災害時における救援物資調達協定の締結など、社会的貢献度も着実に高めてこられました。本県では、学校給食への地場産物の活用を積極的に推進し、子どもたちが、郷土岡山への愛着を深めるとともに、生産者への感謝の気持ちなどを育む指導に大いに役立てているところですが、これらは貴会の存在なしには十分なしえないことでもあります。

このような貴会の公益性が評価され、このたび、公益財団法人として認定されたことは誠に喜ばしいことであり、関係者の皆様に心から敬意を表する次第であります。また、本県の学校給食は、明治四十四年に、小田郡小田村（現在の矢掛町）小田小学校において、ふかし芋を出したことに始まり、平成二十三年で百年を迎え、次の百年に向けた新たな一歩を踏み出しました。期を同じくして貴会が新たに公益財団法人として発足し、第一歩を踏み出したことは誠に意義深いことであります。

今後とも、学校給食をととした食育の更なる推進・充実に向け、食育情報拠点としての機能の充実、学校が行う食育への情報・教材の提供など、公益財団法人としての役割を

大いに発揮していただき、子どもたちに笑顔いっぱい

の給食時間を届けるため、これまでに以上に本県学校給食の振興に大きく寄与して下さることを期待しております。

「新たな公益財団法人

岡山県学校給食会への期待」



岡山県学校栄養士会

副会長 森 分 千 穂

岡山県学校給食会が公益財団法人として認定されましたこと、心よりお喜び申し上げます。岡山県学校給食会の実施事業の公益性が高いと認められたことであり、大変喜ばしいことでございます。

学校給食会におかれましては、昭和三十二年に財団法人として設立され、五十五年に

わたり、学校給食の円滑な実施と発展の支援、学校給食とおした食育の推進を積極的に行われており、我々学校栄養士会にとつて欠くことのない存在であり、また、学

性を最大限に引き出すことができるよう、様々な研修会等の開催や媒体資料の作成および、貸し出し等、数多くのご支援をいただいております。衛生管理面においても拭き取り検査や衛生指導、食品の自主検査等も実施して下さり、衛生管理の向上に深く関わってくださっています。

四月から公益財団法人岡山県学校給食会として生まれ変わられ、これまでのすばらしい功績がよりいっそう充実を深め、次世代を担う児童生徒の健全なる育成の根底となる学校給食がますます発展しますことを学校栄養士会一同、大いにご期待申し上げます。



支えられ育てられて
新たなスタート



「豆の花咲く」
1984年 岡山県美術展覧会
教育長受賞作品

財団法人設立五十五年目の本年、本会は公益財団法人として新たなスタートを切ることにいたしました。この間、事業運営に携わられた多くの先輩役職員のご労苦と県・市町村教育委員会等行政機関、学校給食実施現場の関係者、そして児童生徒の皆さまなど、各方面から多くのご支援・ご指導・ご協力をいただき、本会の公益性が認められたことに感謝申し上げます。この「感謝の気持ち」を今後の事業運営に反映させ皆様方の期待に応え、大きな花を咲かせて参りたいと思います。

平成二十四年度
事業概要・各課の取組

本会は、岡山県内の学校給食を支援することを目的とし

- 一 学校給食用物資を安定的に供給し、学校給食の円滑な運営を支援するための「学校給食用物資の安定供給に関する事業」
- 二 学校給食の普及充実に食育の推進を支援するための「学校給食の普及充実に食育の推進に関する事業」
- 三 学校給食用物資の安全及び衛生管理を徹底し、児童生徒の健康の保持増進を図るための「学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業」

この3つの事業を大きな柱として、各事業を相互に連携しながら一体的な事業展開をしております。本会の活動は設立以来公益法人として、営利目的ではなく「子どもたちに笑顔いっぱい

よろしくお願いいたします。次に平成二十四年度の事業概要に続けて各課の取組を掲載させていただきます。

事業計画の概要

学校給食用物資の安定供給に関する事業

県内全域を対象として、学校給食用物資である基本物資、牛乳及び一般物資の安定的な供給に努め、学校給食現場の円滑な学校給食運営を支援するとともに、学校給食を活用した「生きた教材」として学校における食に関する指導を支援するための公益目的の事業を実施する。

一 基本物資（パン・米飯・

精米・めん）

(一) 基本物資の供給

へき地校を含む県内すべての学校を対象として、同一品質規格で同一価格による安定供給の推進

(二) 品質の向上と充実

地産地消の推進、食育支援

(三) 小麦粉・精米需給体制の充実強化

(四) 安定供給体制の維持

(五)

二 学校給食用牛乳

学校給食用牛乳供給事業の事業実施主体者として、供給円滑化推進、安定需要確保等の事業及び衛生管理助言事業等の実施

三 一般物資（おかずとなる食材及びデザート等）

(一) 取扱物資の精選

① 栄養教諭・学校栄養職員で構成する献立専門委員会、食品の衛生関係行政職員等で構成する物資専門委員会による学校給食用物資としてふさわしい「生きた教材」として活用できる物資の精選

② 岡山県内で生産された食材や地場産物を使用した開発品

(二) 取扱物資の資料整備による安全性の確認

(三) 学校給食献立の支援

取扱物資を使用した学校給食モデル献立と学習指導案を掲載した「学校給食参

考献立集」の発行

(四) 良質で低廉物資の確保

① 中四国、九州各県学校給食会との共同購入

② 価格の公表と年間を通じた安定価格による供

給
四 コーディネート機能の充実
地場産物について、生産者と学校給食現場とのコーディネートとして、学校給食における地場産物の積極的な活用促進を図る

五 緊急事態発生時の対応
学校給食現場における調理場での調理が不可能になった場合等、緊急事態発生時における学校給食物資安定供給体制の確立

学校給食の普及充実に食育の推進に関する事業

学校給食の円滑な実施及びその発展に資するため、研究会、講習会を実施し、学校給食関係者の資質向上を支援するとともに、学校における食に関する指導、地域で行う食育推進事業等の支援や、食育情報拠点として、次の公益目的の事業を実施する。

一 学校給食の普及充実に

(一) 研修会、講習会等の開催

① 岡山県学校給食研究協議大会

② 岡山県特定給食施設関係者講習会

③ 共同調理場連絡協議会

夏期研修会

④ 栄養教諭・学校栄養職員を対象とした学校給食調理講習会

全国的研究協議会・研究会へ受講者の派遣

⑤ 学校給食関係功労者の表彰事業

⑥ 学校給食関係者への関係施設の貸出し

⑦ 学校給食管理システムソフトの貸与

⑧ 食育の推進

二 食育の推進

(一) 児童生徒・保護者等を対象とした、学校やPTA等が行う食育推進事業の支援

食育推進を目的として、学校給食関係団体及び郡市単位の教育関係団体が実施する学校給食調査研究事業の支援

(二) 食育推進を目的として、学校給食関係団体及び郡市単位の教育関係団体が実施する学校給食調査研究事業の支援

保護者を対象とした地場産物を使用した学校給食献立による調理講習会の開催

(三) 保護者を対象とした地場産物を使用した学校給食献立による調理講習会の開催

新入学児童を持つ保護者を対象とした学校給食教室の開催

(四) 新入学児童を持つ保護者を対象とした学校給食教室の開催

学校給食に関する体験支援

(五) 学校給食に関する体験支援

優良工場視察の実施

親子料理教室の開催

⑨ 備前焼食器の貸出し

⑩ 資料の貸出

ビデオ・DVDや食材のレプリカ等の貸出

微生物や残留脂肪を検査する簡易検査器具の貸出し

(七) 食育情報拠点としての情報発信

「食育推進にむけての提案」をテーマとした「学校給食情報展示会」の開催

学校における食の指導に関する教材として活用できるリーフレットの作成・配布

学校給食参考献立集の作成・配布

「物資だより」及び「県学給だより」の発行

ホームページによる学校給食に係る情報や学校給食現場が実施する食育関連情報等の提供、生産や流通を体験できる場と機会の紹介

学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業

児童生徒の安全や健康の保持増進を図るため、細菌及び理化学検査等の自主検査を実施するとともに、トレーサビ

リティ体制の整備や関係者の安全意識の高揚に努め、取扱物資の品質確保、衛生管理の徹底を図るため、次の公益目的事業を実施する。

一 食品検査

取扱物資の全品目について定期的、計画的に採取検査を実施し、その結果について「食品検査結果一覧表」を年二回発行し、各学校等へ配布

二 拭取検査

委託加工工場の拭取検査

学校給食現場の調理施設等の拭取検査（細菌検査等）の受託

三 安全意識の高揚

委託加工工場の指導

安全意識の高揚と衛生管理の徹底を図るための衛生管理研修会の開催

⑪ 取引先の指導

異物混入防止対策の徹底、衛生管理体制の充実強化の要請及び立ち入り調査の実施

五 事故発生時の対応

岡山県学校給食会における危機管理マニュアルに基づく、緊急時の適切な対応

六 物流システムの充実

「学校給食衛生管理基準」に基づく、納品伝票による賞味期限、産地表示等、食品納入体制の推進

トレーサビリティ体制を整備した物流システムの活用

デジタルタコグラフの活用による配送時の品質管理（冷凍物資・冷蔵物資）の徹底

その他関連事業

岡山県と締結した「災害時における救援物資の調達に関する協定」に基づき、災害時における被災者救援のための救援物資の調達等の実施

各課の取組

総務課

平素から、学校給食関係者の皆様には、ご指導ご支援を賜りありがとうございます。本会は、平成二十四年四月一日に新しく公益財団法人として設立登記をいたしました。

従来から実施している普及充実関連の事業を通し、県内の学校給食関係者の資質の向上となる研修会、全国大会へ受講者の派遣、また学校等で実施される食育推進事業の支援、学校給食関係者の功労者表彰など、公益となる事業の取組を実施したいと思っております。

総務課においては、従来の業務である本会の管理事務、経理事務、請求事務の効率化を更に図るとともに、公益財団法人として信頼されるよう努めてまいります。本年度は、公益財団法人としての最初の年でもあり「今までと違った」年にしたいと思っております。

今後とも、皆様からのご支援をいただき、新たな気持ちで業務に取り組みで参りますので、よろしくお願いいたします。

す。

物資第一課

岡山県学校給食会事務局の組織は、三課一室に分かれて、それぞれの業務を遂行しております。

物資第一課では、

(1) 学校給食用副食材料及び食器、洗剤等関連物資（以下「一般物資」という。）の安定供給をとおして学校給食実施現場の給食支援に關すること。

(2) 一般物資に関する情報収集、調査、研究及び広報並びに普及に關すること。

(3) 物資専門委員会・献立専門委員会の開催、運営及び献立支援に關すること。

(4) その他学校給食運営の支援及び流通に關すること。と、大きく4つの業務をつかさどることとなっております。

また、「食育の提案」を行う食育支援活動の計画も行っており、学校給食実施現場と岡山県学校給食会を結ぶ窓口となる課です。

前号にも、述べさせていただきましたが、物資第一課職員一丸となり、今まで以上に学校給食関係者の皆様方との「絆」を大切にし、より公益

性を高める課を目指します。で、今後もよろしくお願ひします。

物資第二課

基本物資の安定供給、取扱物資の品質管理、衛生管理を行ない、安全・安心を確保してまいります。

今年度は、岡山県産の米粉を配合した「米粉めん」について学校給食への適合性等を検討してまいります。

また、食品検査については、パンの年二回抜取検査、めん・米飯については年一回の細菌検査等を実施します。一般物資の検査は（一三〇〇検体、二〇〇〇項目を目標）、細菌検査、理化学検査等をするだけでなく、表示、重量の確認等も行ないます。

調理講習会、委託加工業者・本会職員・配送および倉庫管理担当者を対象とした衛生講習会を実施します。

これらのことを通して新たに公益財団法人として、学校給食の運営を支援し、学校給食現場のみなさまの期待に応えられるように、なお一層頑張つてまいりますと思

いますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

食育支援室

食育支援室では、次の事業を重点に、学校等における食育の推進を支援いたします。

・学校給食情報展示会

学校における食の指導を支援する情報を展示いたします。

・貸出資料の充実

放射能問題、アレルギー問題、ダイエットの危険性、塩分の取り過ぎに関するDVDの食育指導資料を追加し、貸出資料の整備内容を充実いたしました。

・食育の推進

① 保護者を対象とした地域産物調理講習会、親子料理教室、新入学児童の保護者の学校給食教室を市町村教育委員会の共催をいただき開催いたします。共催について募集をいたしております。

② 各支部における学校給食調査研究事業（研修会・講習会・料理教室等）の費用の一部を助成します。支部長・地区連合会を經由しての申し込みとなります。

別途ご案内いたします要領により御応募いただけますよう、お願ひいたします。

また、次の食育推進事業への御応募についてもよろしくお願ひいたします。

食育推進事業の募集について**DVD**

本会では、平成二十年度から学校等で実施される食育に関する活動について費用の一部を助成する事業（食育推進事業）を実施しており、今年度で五年目を迎えました。

昨年度は、二十六の団体で、「親子ふれあいふるさと料理教室」、「朝食づくり教室」、「親子で豆腐づくり見学&クッキング」、「地域の人と岡山ずし作り」など、さまざまな取組が、各地域で実施され、食育活動が定着してきていることが伺えました。今年も多数の食育推進活動を支援していきたいと思っております。

本年度は、四月二日付けで御案内をさせていただいております。申込の締め切りは四月末となっておりますので、早目にご応募下さい。

また、申込多数の場合は、調整等させていただく場合がありますので、御了承ください。御了承くださいますようお願いいたします。

貸出資料**DVD**

新しいタイトルを紹介いたします。

「学校の管理下における食物アレルギーへの対応（各種様式付き）」「放射線内部被ばくから子供を守るために」「放射性物質の光と影」「気をつけようダイエット」「塩と食品添加物」「ここで見分ける食品表示」「食料生産にたずさわる人々」です。

備前焼食器

備前焼食器は三種類（向付・小鉢・平皿）を一クラス分（四十人分）をセットとして二セットを一週間を限度に貸し出しております。

紙芝居

食育紙芝居（「きこえたねー！いただきます」「ありがとー！はやねはやおき、あさこはんマン」等）を貸し出しております。

貸出品利用方法

貸出品の利用を希望される方は本会のホームページから借用書様式をダウンロードしファックスにてお申し込み



講義風景

平成二十四年一月三十一日(火)に本会で、県内の小中学生の保護者を対象に「保護者の地場産物調理講習会」を開催いたしました。当日は「語り継ぎ 食べ継ぎたい 日本食」と題し瀬戸内市邑久学校給食調理場の大嶋栄養教諭の食育に関する瀬戸内市の取組み等講義があり、調理実習で

平成二十三年度 「保護者の地場産物 調理講習会」

ださい。なお、申込みに先立ち、電話により該当品の貸出状況をご確認ください。お届けと回収は本会の配送便を使用いたしますので、お早めにご連絡ください。
また貸出品の外観及びサイズは本会ホームページにてご確認ください。

は「地場産物を利用した学校給食献立」として「ボラのほっかけ」「ガラエビと黒大豆の甘酢あえ」「紅白なます」「牛窓産冬瓜マフィン」を調理し、情報交換をしながら会食し、「郷土料理を含め和食の大切さを改めて考えさせられた」等の感想をいただきました。なお、参加者は十八名でした。



実習献立

平成二十三年度 新入学児童の保護者の 学校給食教室

平成二十四年二月一日(水)備前市民センターにおいて、来年度小学校に入学する児童をもつ保護者の方を対象として、岡山県学校給食会が取扱う物資を中心とした学校給食献立の調理を体験する「新入学児童の保護者の学校給食教室」を開催いたしました。参加者は十四名でした。
備前市立吉永共同調理場の



調理実習風景

高尾栄養教諭による「学校給食と家庭の食育」についてのお話があり、備前市内の栄養教諭・学校栄養職員による調理実習では「鱈の香草焼き」「切干大根のサラダ」「ミネストローネ」を調理し、「こめこパン」「牛乳」と共に、楽しく会食しました。



実習献立

参加された保護者の方から「他の幼稚園の保護者さんと仲良くなれた」「よく考えて給食を作ってもらえているので子供たちにはしっかり給食を食べてほしい」等の感想をいただきました。

食品検査

平成二十三年十二月から平成二十四年二月の食品検査実施状況は、表のとおりです。
その結果、四六一検体全て異常のないこと確認しました。また、国産野菜等一四検体の残留農薬検査を実施し、異常のないことを確認しました。

これらの検査に加えて、表示事項、一個当たり(一食当たり)の重量等についてのチェックも実施し、不適切なものについてメーカーに改善指導を行いました。

また、学校給食現場三ヶ所の拭取り検査を実施し、拭取り場所の写真、考察等を実施現場各々に送付しました。

これからの施設の衛生管理、事故発生の防止に役立てていただければ幸いです。

学校給食現場の立場に立つて、抜き取り食品検査をすることにより、安全な物資が、提供できるように努めてまいりますので、なお、一層の学校給食会の物資の御利用をよろしくお願いいたします。

品目	物資名	検体数	検査結果
乳製品	スライスチーズ	4	異常なし
調味料	ケチャップソース、岡山県産金山時味噌、ハヤシルウ(フレーク)、トンカツソース、和風たまねぎドレッシング他	25	*
漬物	紀州調味梅干、きゅうり漬、わり梅、らっきょう漬、白菜キムチ他	7	*
缶詰	加熱レバー2号缶、ずわいがりこ、うずら卵2号缶、マンゴダイス1号缶、もぐ丸くんご飯、真備産ニューピオーネ(M)、デミグラ	23	*
その他 常温物資	岡山県産米粉、煮干(小羽)、サンメイト、煮干かえり、ナタ・デ・ココ、小豆(乾燥)、真昆布、調理用マーガリン、素干しえび、福豆(大豆)他	81	*
冷凍食品	国産なめこ、イカフリッター、鶏レバー竜田揚げ、クリスマスケーキ、岡山森林どりパイオン、国産ほうれん草(3cmカット)、国産栗かぼちゃ、肉のだ醬油味、たこ入りボール、ラクトアイス(フルーツムース)他	321	*